

第3～5回グリーンボンドの資金充当状況および環境改善効果について

2024年6月28日

東京電力リニューアブルパワー株式会社

【資金使途】

2022年度および2023年度の再生可能エネルギー（水力・風力・太陽光・地熱）の開発、建設、運営、改修に関する事業への新規支出およびリファイナンス

【資金充当状況】

東京電力リニューアブル パワーグリーンボンド		第3回債 2022/9 発行	第4回債 2023/9 発行	第5回債 2024/2 発行	合計
調達金額 ^{※1}		299億円	299億円	199億円	797億円
充当金額		299億円	224億円	199億円	723億円
リファイナンス金額		60億円	154億円	199億円	414億円
未充当金額 ^{※2}		0億円	74億円	0億円	74億円
充当対象 事業 ^{※3}	水力発電所 ^{※4}	5件	5件	5件	12件
	風力発電所 ^{※5}	1件	2件	0件	
	地熱発電所 ^{※6}	1件	1件	0件	

※1 調達金額は、本社債発行額から発行諸費用を除いた手取金額
千万円単位以下は切り捨て表示

※2 2023年度に調達した資金のうち未充当金額については、2024年度内に充当予定
資金充当が完了するまで現金（預金）にて管理

※3 第3～5回債には共通して充当したプロジェクトが含まれるため、各回号の件数と
合計件数は一致しない

※4 水力発電所のリパワリングおよび海外再生可能エネルギー事業会社への出資

※5 洋上風力発電所の開発および海外再生可能エネルギー事業会社への出資

※6 地熱発電事業会社への出資

上記には、一部設備更新に係る補助的な支出を含む

【環境改善効果】

	第3回債	第4回債	第5回債	合計
種別	水力、風力、地熱（海外含む）			-
設備容量	83MW			-
CO ₂ 排出削減 効果 ^{※7※8}	48,380t-CO ₂ /y	36,360t-CO ₂ /y	32,224t-CO ₂ /y	116,963t-CO ₂ /y

※7 年間発電量 × CO₂排出係数^{※9}（対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日）
各回効果は、全プロジェクトの削減効果を充当金額で按分した目安値として算出
CO₂排出削減効果には、第3回債に過年度に充当した効果分を含む（既報値を採用）

※8 2024年3月31日時点で運転開始をしていない発電所の環境改善効果は織り込んでいないが、今後の開発を通じて追加的な環境改善効果を生むことを想定

種別	風力（洋上）	風力（洋上）	地熱
所在	欧州	国内	国内
設備容量	2,490MW	420MW	14.99MW

※9 国内発電所：電気事業低炭素社会協議会 CO₂ 排出実績
海外発電所：独立行政法人国際協力機構 気候変動対策支援ツール
(JICA Climate-FIT) 各国別 CO₂ 排出係数

【その他】

- ・2021年8月に策定したグリーンボンド・フレームワークについて、2023年9月にグリーンファイナンス・フレームワークへの改定を実施
- ・本レポートにおける資金使途の記載はグリーンファイナンス・フレームワークの資金使途に準じて掲載
- ・なお、改定以前に発行した第3回債、第4回債については、改定前のグリーンボンド・フレームワークを適用

以 上